



Microsoft Edge における Internet Explorer モード 使用方法

Web ブラウザでご利用いただく当社製品において、Web ブラウザに「Microsoft Edge」をお使いいただく場合、製品によっては「Internet Explorer モード」(注) のご利用が必要になります。(対象の製品は後述します) 本資料は、「Microsoft Edge」の「Internet Explorer モード」を使用するための方法について説明します。
注)「Internet Explorer モード」とは、「Microsoft Edge」において、Internet Explorer 専用 Web ページを開くための互換機能の名称です。

- 本資料に記載されている会社名、商品名などは、各社の商標または登録商標です。
- ※ 「Microsoft Edge」: 本書では、以下「Microsoft Edge」、または「Edge」と記します。
- ※ 「Internet Explorer モード」: 本書では、以下「Internet Explorer モード」、または「IE モード」と記します。
- ※ 「Microsoft Edge」は、Chromium 版にのみ対応しています。
- ※ 本書は、Microsoft Edge バージョン 93 を基に作成しています。バージョンが異なると、手順や画面が異なる場合があります。

■ 対象製品

- ・「通話録音装置 VR-910 WX、VR-900 UX、VR-860/850/820/810 VoIP、VR-L147/145H」
 - ・「携帯・固定電話通話録音システム VR-MP100 シリーズ」
 - ・「通話録音サーバ VR-900VLA SV、VR-800VLA SV」
 - ・「通話録音サーバソフト VR-900VLA シリーズ、VR-800VLA」
 - ・「音声データ集中管理システム VR-900CES、VR-800CES」
 - ・「対面録音サーバ VR-FTF10VLA SV」
 - ・「対面録音サーバソフト VR-FTF10VLA」
 - ・「タイムサーバ TSG-100、TSG-M10」
- ※ TSG-100、TSG-M10 の設定登録時に、確認画面が複数回表示される場合があります。詳細は、「■ TSG-100、TSG-M10 での制限事項」(3 ページ) を参照してください。

■ 注意事項

ご利用になるパソコンは、Windows Update により最新の状態でご利用ください。パソコンが最新の状態でない場合、IE モードが正常に動作しない可能性があります。

■ IE モードを有効にする方法

- ① Edge を起動し、画面右上の […] をクリックして表示されるメニューの、[設定] をクリックします。



- ・《設定画面》が表示されます。

- ② [既定のブラウザー] をクリックします。



- ・「既定のブラウザー」の設定内容が表示されます。

- ③ 「Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可」欄の [v] をクリックして、「許可」を選択します。



- 「許可」を選択します。

- ※ 組織によって管理されているデバイスを使用している場合、「Internet Explorer モードでサイトの再読み込みを許可」のメニューが表示されないことがあります。その場合は、システム管理者にご相談ください。

- ④ 設定を変更すると、「この設定の変更を有効にするには、ブラウザーを再起動してください」と表示されますので、[再起動] をクリックして Edge を再起動します。



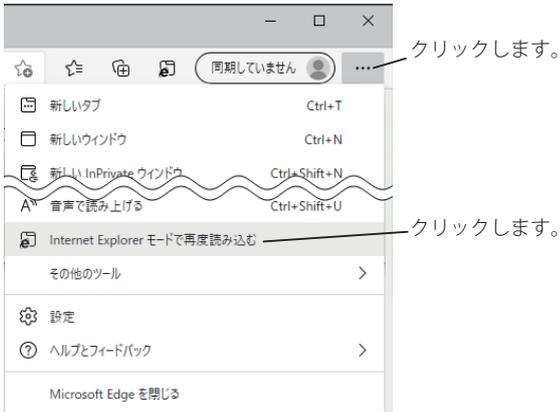
■ IE モードでの Web ページの開き方

- ① Edge の「URL 入力」欄に製品の IP アドレスを入力し、[Enter] キーを押します。



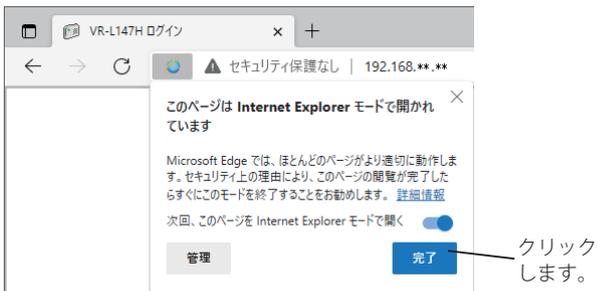
- ・製品の Web ページが開きます。

- ② 画面右上の[⋮]をクリックして表示されるメニューから、[Internet Explorer モードで再度読み込む]をクリックします。



- ・製品の Web ページが IE モードで開かれ、《確認画面》が表示されます。

- ③ [完了] をクリックします。



- ・《情報バー》が表示されます。

- ④ 「Internet Explorer モードになっています。ほとんどのページは、Microsoft Edge でより適切に機能します。」の表示の右端にある [×] をクリックします。



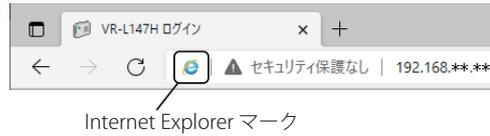
- ※《情報バー》は、IE モードで Web ページを開く度に表示されます。

STOP お願い

- [終了] はクリックしないでください。[終了] をクリックすると IE モードが終了し、通常の Edge として Web ページが開き直されます。

ワンポイント

- IE モードで Web ページが開かれている場合、「URL 入力」欄の左側に Internet Explorer マークが表示されます。



● 便利な使い方

手順③において、「次回、このページを Internet Explorer モードで開く」のスイッチが「ON」(ON)の状態です。[完了] をクリックすると、次回からこの Web ページを IE モードで自動的に開くことができます。



※ この Web ページが、「Internet Explorer モードページ」(IE モードで自動的に開くページ。本書では、以下「IE モードページ」と記します) に追加されます。

※ 追加された Web ページの有効期限は、ページの追加日から 30 日後になります。

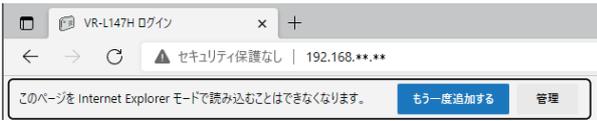
※ スイッチが「OFF」の状態です。[完了] をクリックした場合、次回この Web ページを IE モードで開くには、手順②の操作が必要となります。

ワンポイント

- IE モード ページに追加した Web ページの有効期限が切れた場合、「■ 有効期限の更新方法」(3 ページ) をおこなうことで、再度自動的に IE モードで開くことができるようになります。

■ 有効期限の更新方法

IE モード ページの有効期限が切れた状態の Web ページを開くと、「このページを Internet Explorer モードで読み込むことはできなくなります。」と表示されます。



この場合、下記の手順で Web ページを IE モード ページに追加し直すことにより、再度 30 日間 IE モードで自動的に開くことができるようになります。

※ 上記メッセージは、IE モード ページに追加した Web ページの有効期限が切れた状態で、初めてこの Web ページを開いた際にのみ表示されます。

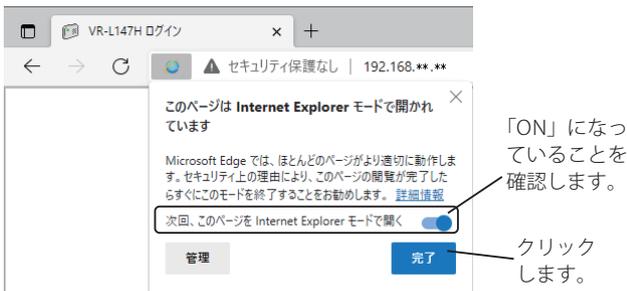
- ① 「このページを Internet Explorer モードで読み込むことはできなくなります。」の右側にある [もう一度追加する] をクリックします。



クリックします。

・製品の Web ページが IE モードで開かれ、《確認画面》が表示されます。

- ② 「次回、このページを Internet Explorer モードで開く」のスイッチが「ON」() になっていることを確認し、[完了] をクリックします。



「ON」になっていることを確認します。

クリックします。

・《情報バー》が表示されます。

※ 「次回、このページを Internet Explorer モードで開く」のスイッチが「OFF」になっている場合、「ON」に変更してください。

- ③ 「Internet Explorer モードになっています。ほとんどのページは、Microsoft Edge でより適切に機能します。」の表示の右端にある [×] をクリックします。

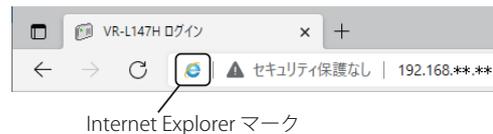


クリックします。

以上の操作で、IE モード ページに Web ページが追加し直されて、有効期限が更新されます。

ワンポイント

- IE モード ページの有効期限が切れる度に、有効期限の更新操作が必要となります。
- 有効期限の更新操作は、Web ページごとに必要となります。
※ Web ページごとに、IE モード ページの有効期限が管理されています。
- 「このページを Internet Explorer モードで読み込むことはできなくなります。」が表示されない、または「URL 入力」欄の左側に Internet Explorer マークが表示されていない (IE モードで Web ページが開かれていない) 場合は、「■ IE モードでの Web ページの開き方」(2 ページ) を再度おこないます。

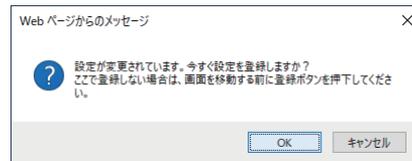


■ TSG-100、TSG-M10 での制限事項

● 事象

TSG-100、TSG-M10 の設定登録時、《登録確認画面》が複数回表示される場合があります。

《登録確認画面》



● 対処方法

《登録確認画面》が表示されなくなるまで、[OK] をクリックして登録動作を繰り返してください。

《登録確認画面》が表示されなくなりましたら、[F5] キーを押して再読み込みをおこない、登録内容が反映されていることを確認してください。

※ [F5] キーを押すと接続が切断され未ログイン状態となりますので、再度ログインが必要です。